

襦袢の着せ方

1 襦袢を着せる



トイレ足袋は先にね!

下着の上から襦袢を着せ、襦袢の背中縫いの縫い目を背中心に合わせます。

2-1 衿を重ねる



向かって左側の衿を右胸を覆うようにかぶせ、次に向かって右側の衿を左胸を覆うようにかぶせます。

2-2



左右の衿の交点が、首のくぼみにくるようにしましょう。

3-1 腰紐を巻く



腰紐の中心を持ち、ウエストの辺りで正面から後ろに回し、1回交差させて正面に戻します。

3-2



みぞおちの位置を避けて、左右どちらかに寄せて蝶々結びをします。余った紐はウエストの腰紐に挟みます。

腰紐はみぞおちに当たらない位置で締めると、苦しくなりにくいです

着物の着せ方

1 着物を着せる



着物を着せ、襦袢の袖を着物の袖の中に入れます。

2 背中心を合わせる



背縫いが背中中心になるようにあわせ、襦袢の衿が見えないように着物の衿を合わせます。

3 コーリンベルトの長さ調整



コーリンベルトの長さを、肩幅の長さになるように調整しておきます。

4-1 コーリンベルトを巻く



向かって左側の衿にコーリンベルトをとめます。位置はウエストの高さくらいにとめましょう。

4-2



向かって右側の脇にある身八つ口から手を入れ、コーリンベルトを高さくらいにとめましょう。

着物の着せ方

4-3



ねじれないように反時計回りで背中へ回し、正面へ持ってきます。

4-4



向かって右側の衿にコーリンベルトをとめます。最初にとめた位置と同じ高さくらいにとめます。

4-5



背中のシワをとります。コーリンベルトに指を挟み、中心からサイドに流すようにします。

5-1 腰紐を巻く



腰紐を体の中心辺りにあて、正面から後ろにまわし、1回交差させて正面に戻します。

5-2



みぞおちの位置を避けて蝶々結びをし、余った紐はウエストの腰紐に挟みます。

着物の身丈が長い場合

1 長さの確認



着物の身丈が長く袴の下から見え、しまいそうな場合は、裾を上げて長さの調整をしてください。

2-1 丈の調整



裾の中心を持ち引き上げ、腰紐とコーリンベルトの間を下から上に向かって通す。

2-2



しっかり引き上げ、紐にかぶせるようにおろす。

角帯の締め方

3



手先①の根元の部分と、巻いた帯の②の部分を持ち、締めます。もう1周巻き、同じようにしっかり締めます。

4



手先①で一結びします。

5



手先①は縦に半分に折り、着物の肩上げ部分にクリップや洗濯ばさみなどでとめておくと、あとの着付けがやりやすくなります。

6



正面の帯がずれていないか確認します。

7



もう片方の帯の先を15cmくらいの幅でたたみ、中央にあてます。

伊達締めをする場合は角帯を締める前に、結び方は別紙の「伊達締めの使用方法」をご覧ください。



約30cmくらい端を残します。手先①の部分を着物の肩上げ部分にクリップや洗濯ばさみなどでとめます。



中心に当てて折り、帯を1周巻きします。

角帯の締め方



山を2つ作るように折り、リボンの形になるようにたたみます。



手先①のクリップ・洗濯バサミを外し、リボン部分に2回巻きます。



2回目を巻き、残った部分は帯に挟みます。



中央にリボンが来ているか確認します。

袴の前紐を結ぶ



帯に袴をかさね、前紐を正面から後ろにまわします。

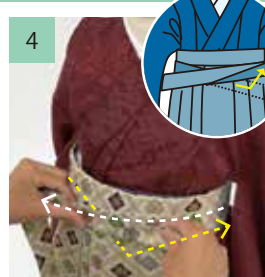
袴の前紐を結ぶ



帯の上部から持ってきた前紐を、リボンの上でクロスしてから、もう一度クロスさせます。



リボンの下へ通して、正面へまわします。



正面で前紐をクロスさせます。下になった紐を上におりあげて、後ろへまわします。



リボンの下でしっかり結びます。

袴の後ろ紐を結ぶ



袴のへらで帯と背中の中に差し込みます。

袴の後ろ紐を結ぶ



後紐を正面にまわします。向かって左側の紐を、前紐の後ろに通します。



向かって右側の紐にお守りを通して、前紐に通します。このとき、先に通した左側の紐の前に通すようにします。



左手に来ている紐を上折りあげ、右手側に来ている最初に通した紐で2回巻きます。

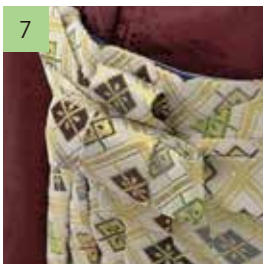


左手に来ている紐を10cmくらいの長さでたたみ、中央へあてます。余った紐を巻きます。



余った紐を10cmくらいにたたみ、結んだ横十字の下に差し込みます。

袴の後ろ紐を結ぶ



上下左右対称な十字になるように整えます。

小物をセットして羽織を着る



角帯と袴の間に、短剣と扇子をさします。



羽織を着せ、後の衿は立てずに外側に半分折り入れます。



羽織紐を、衿の内側についている「乳(ち)」に引っ掛けます。



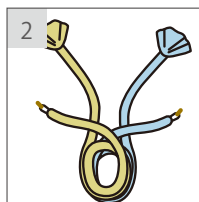
最後に羽織の衿を整えて完成です。

完成!おつかれさまでした!

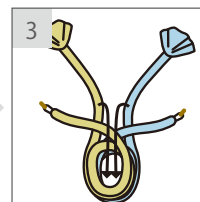
※羽織紐がほどけた場合に ~羽織紐の結び方~



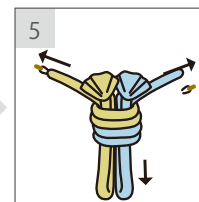
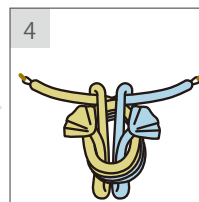
図のように、羽織紐で二重の輪を作ります(左右対照)。



左右の紐の輪部分を重ねます。(左の紐を上)



図のように、重ねた輪の中に房側の紐を折り入れます。(左右同時に)



まず金具がついている側の両紐を引き締め、整えます。

着せ方動画



YouTube